

始良校区コミュニティ協議会だより

第3号 平成28年3月15日

始良校区コミュニティ協議会の1年を振り返って 会長 大浦地政廣

昨年の4月に、始良校区コミュニティ協議会が皆様のご協力を得て発足しました。協議会で計画致しました事業は、滞りなく実施することができました。始良校区コミュニティ協議会の事業は、主にそれまでの校区社会福祉協議会や体育振興会や青少年育成協議会で実施していた事業を引き継いで実施したものですので、スムーズに実施できたかと思えます。

そのような中で、他地域のコミュニティ協議会のあり方と比較して、組織の改正や役員への処遇などの改善が必要になってきました。

一方では、校区内の子どもさん方が塾やスポーツクラブの練習などへ参加されることから、参加者が少なくチーム編成ができないこともありました。

又、始良小校区には伝統的な行事が少ないことから、文化的行事の実施ができませんでしたが、楠元自治会の「鬼火焚き」を始良校区全体で支援しようということで、始良校区内の自治会の皆さんに参加の呼びかけを致しました。できれば、校区内の自治会の小さな伝統行事があれば、取り上げて支援できればいいかなと思っていますところ。



校区内の問題点等を取り上げて、行政に改善を働きかける余力が無かったことは反省しているところです。今後、皆様のご支援と協力を得ながら、一步一步階段を上っていきたくと考えております。

物づくりで感性高める 始良っ子

3年生児童との【ふれあい活動】を春の日差しを感じる2月25日に、昔の遊びの活動を行いました。

始良校区内皆様のご協力をいただき無事「完」を迎えられたことに感謝いたします。

最後に取り組みました【ふれあい活動】にはゲストティーチャーとして自治会長・民生委員や有志が参加され、蓄えてこられた才能と、地意気込みを子どもたちへ注入されておられました。

事前に児童の種目希望(12種)を集約して、子どもと一緒に道具と材料(竹・木材・毛糸・布)と格闘しつつ今昔の会話を交わすいい光景でした。

子どもへの強い愛情からじゅづ珠を採取されて参加された方もあり全面的にご協力を頂きました。

インフルエンザ蔓延で児童とのふれあい給食はできませんでしたが、楽しい半日を過ごして年間行事の千秋楽となりました。

いろいろな面でご協力くださいました皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



(文責：青少年育成部 中村 學)

平成28年度に向けて

会長 大浦地政廣

平成27年度の始良校区コミュニティ協議会の反省を踏まえて、より充実した年にしていきたくと考えており、組織についても、新たに見直しをすべきと考えております。

始良校区には、伝統的行事が見当たらず、文化的行事ができませんでしたが、これから何か創り出していければいいかなと思っていますところ。

例えば、地域内の皆さんの写真や絵画などの作品展を行うことができないかなと思っていますところ。

又 思川を利用した筏下りも、発着を何処にするか、筏の材料を何処に保管するかななどの問題点もあります。

今後は、始良校区コミュニティ協議会から、校区内の問題点を取り上げて行政に働きかけて、一つでも改善を図っていきたくと考えております。

自治会も同じですが、コミュニティ協議会においても、校区内の子供会の皆さんや、校区内に在住の皆さんのご協力がなければ成り立たないことです。

皆様のご支援とご協力をお願いします。

ご意見をおよせください・・・連絡先 TEL73-8389 (火、木、金)

「楠元自治会 鬼火焚き」…今年も、盛大に行われました。

新春の風物詩としても知られる「鬼火焚き」が去る、1月9日(土)に楠元自治会で行われました。

今年も、始良校区のみなさんも参加し、総勢200名余りの観客が集い、高々と燃え上がる雄大な炎を仰ぎながら、無病息災、家内安全を祈願する光景が見られた。楠元自治会から振る舞い酒、ぜんざい、豚汁など提供され、雰囲気が一層盛り上がりました。

現在は、楠元自治会が主催して行っており、今年も18回で、鬼火焚き本番を迎えるにあたり、年内の12月20日(日)に自治会のみなさんと子どもたちがいっしょになって、モウソウ竹や雑木などで、高さ13メートルもあろうかという巨大な鬼山を組み立てました。

そして当日は、午後6時に「年男、年女」が中心となって着火し、パチパチと勢いよく火の粉が空高く舞い上がりました。参加した子どもたちは、「高く燃え上がる炎をみると、友だちとしゃべりながら、ぜんざいなどをいただくのがとても楽しいです…etc」と話していた。

楠元自治会の小倉 章会長は、「毎年、地元の土地の所有者や材料を提供してくださった方をはじめ多くのみなさんの支援を頂きながら、楽しく行っていますが、今年から始良校区コミュニティ協議会もスタートしたので、広く、始良校区のみなさんのご協力を得ながら、「鬼火焚き」の輪が広がることを願っています。」という言葉に、この伝統行事を発展させたいという意気込みが感じられた。

(文責：福祉文化部 早瀬五男)



空高く舞い上がる炎に見入る観客



鬼山づくりによく頑張ってくれました子ども会のみなさんです



炊き出をしている女性部・保護者のみなさん



始良小校区の紹介 I

始良小は、建昌小校区と重富小校区を分割して昭和55年(1980年)に685名で開校、昭和59年(1984年)に始良ニュータウンができ始良校区の一部を西始良校区へ分割移譲という変遷を経て36年の歴史を刻んでおります。

校区内には17自治会が存在し4,433世帯・人口9,948名(内65歳以上の高齢者2,452名高齢者比率24.6%,小学生児童608名)となっています。(数字はH28年2月1日現在)

〈地理的環境〉

始良市の南部に位置し、全体的にほぼ平地となっており1部 田園居住地・複合住宅地・市街地があるも9割方は専用住宅地である。始良校区南部山野地区は錦江湾に面して二級河川思川が流れています。海岸線より西側にはJR日豊線が走っており始良駅があります。

始良市道(旧国道10号線)と新国道10号線(バイパス道路)の二つの主要幹線道路が南北に縦走、校区の西部には、九州縦貫道(高速道路)が走っており桜島SAが存在し近年このSAからのスマートICが建設される予定です。

〈公的機関他民間施設〉

1. 学 校 市立始良小学校・県立始良高等技術専門学校
2. 始良市関連 始良市保健センター・始良市高齢者福祉センター・働く女性の家・弓道場・始良市シルバー人材センター
3. 幼稚園・保育園 エミール幼稚園・啓明幼稚園・池島保育園・エミール保育園・おひさま保育園(4/1開園予定)
4. 病院・歯科医院 青雲会病院・クオラクリニックあいら他6軒
5. 流通関係 山形屋サテライト始良店、生協コープを中心とする8店舗集合施設、しまむらを中心とする3店舗の衣料品集合施設、桜島サービスエリア内商業施設他個人商店多数
6. そ の 他 JR 始良駅・思川公園及び池島公園など

以上始良校区内における公的機関及び民間主要施設等を紹介してきましたが、当校区のエリアが始良市の中心に隣接していることと交通の利便性から徒歩又は自家用車で数分の距離で周辺校区外の公的機関・病院・スーパー等が多数あり居住者の日常生活には最高の環境であると思われます。

(文責：総務部 松田幸一)

※ 自然環境や史跡等については次号以降に紹介します



校区コミュニティ協議会を構成する17の自治会

平成28年2月1日現在

自治会名	会 長	世帯数	人口	自治会名	会 長	世帯数	人口
建昌	松 田 建 三	511	1,200	俵原団地県営	黒 木 愛	97	247
西之妻	横 山 政 信	602	1,431	並木東	松 田 幸 一	204	500
西宮島	岩 下 卓 夫	253	556	並木西	坂久保 誠	161	310
楠元	小 倉 章	417	946	サンライズ始良	岡 野 隆 志	76	162
楠元団地	増 山 逸 麿	148	349	山野	大浦地 政 廣	502	1,035
西楠元団地	肥 後 憲 文	62	143	始良駅南	早 瀬 五 男	145	324
俵原	中 馬 睦 夫	282	697	重富団地	岩 元 孝 見	139	287
俵原団地東	吉ヶ別符 一好	140	272	池島町	上 床 澄 秋	619	1,339
俵原団地西	川 上 三 芳	75	150	計		4,433	9,948

校区内の概略図

